

6. 平成29年度大分県高等学校新人卓球競技大会実施要項

- 1 期 日 平成 29 年 11 月 11 日 (土) 9:00 ~ (学校対抗) 準々決勝まで
(個人戦) シングルス1回戦・ダブルス決勝まで
12 日 (日) 9:00 ~ (学校対抗) ベスト4の決勝リーグ
(個人戦) シングルス決勝まで
- 2 会 場 杵築市文化体育館 TEL 0978-63-5558
- 3 競技種目 男女とも、学校対抗・シングルス・ダブルス
- 4 競技規則 (1) 現行の日本卓球ルール(平成29年1月1日改定)による。
(2) 服装は、日本卓球ルールで規定されたユニフォームを着用し、背中に日本卓球協会指定のゼッケンを必ずつけること。
(3) 引率責任者は、必ず当該校の教職員であること。
(4) アドバイスについて
ア. 学校対抗では、当該校の校長が認め、日本卓球協会に登録し、申込用紙に記載された監督(登録ワッペンを付けた者)1名及び学校対抗にエントリーした8名以内の選手とする。
イ. 個人戦(ダブルス・シングルス)では、上記の監督または本大会にエントリーしている選手のうち1名に限る。
ウ. 各支部専門委員から配布される「重要確認事項」を遵守すること。
(5) タイムアウトは、学校対抗・個人戦ともに準々決勝より採用する。

- 5 競技方法 (1) 学校対抗は、トーナメント方式とベスト4による決勝リーグ戦をする。個人戦はトーナメント方式による。各試合とも11点5セットマッチとする。
(2) 学校対抗は、男女とも4名以上8名以内でチームを構成する。ベンチに入るのはこの選手と監督1名となる。
(3) 学校対抗の勝敗は、4~6名による4S1Dの5試合3試合先取で決する。
(4) 学校対抗の試合は、次の順位とする。ただし、1・2番の選手同士で3番のダブルスは組めない。
(5) 試合球は日本卓球協会公認プラスチック球(40mmホワイト)を使用する。
(Nittaku・TSP・Butterfly G+ の3種類を用意します。)

順序	1	2	3	4	5
	S	S	D	S	S

- 6 参加資格 「平成29年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。

- 7 参加制限 (1) 学校対抗は、各校男女とも1チームとする。
(2) 全日制と定時制による混成チームは認めない。
(3) 個人戦は、各支部予選を経て、出場権を得た選手とする。

支部選抜数		大分	別杵	県北九大	県南豊肥	専門部推薦	合計
新人大会	男子	D					
		S					
	女子	D					
		S					

《支部選抜数》は、9月上旬に各支部専門委員より別途文書で連絡する。

- 8 参加申込 (1) 期限 データ 平成 29 年 10 月 10 日 (火) 正午まで必着
用紙 平成 29 年 10 月 12 日 (木) 必着
(2) 方法 申込用紙は高体連のホームページから入手し、下記により期限内に申込む。
ア. ホームページよりダウンロードしたExelデータをメールで送信する。
イ. 様式により男女別紙で作成し、1部印刷・捺印して下記あてに郵送する。
(3) 宛先 郵送：〒871-0042 中津市高畑2093 中津南高等学校内 佐藤 貴司
メール：satou-takashi2@oen.ed.jp

- 9 参加負担金 選手1人につき 加盟校600円・非加盟校1000円。大会当日の受付で納入する。

- 10 出場権の獲得 (1) 本大会の学校対抗1位~4位のチームに、平成29年度全九州高等学校新人卓球選手権大会(12/15~16・大分県別府市)の出場権を与える。

- 11 諸会議 第2回専門委員会 平成 29 年 10 月 24 日 (火) 9時~ 大分商業高等学校
※ 組み合わせ抽選は、委員会で抽選基準に基づいて行う。

- 12 連絡事項 (1) 学校対抗のオーダー用紙の提出は、1回戦Aの試合は当日8時30分まで、2回戦以降は対戦相手が決まり次第、直ちに提出すること。
(2) 学校対抗においてコートを2台使用することもある。
(3) 監督及び選手の変更は、第2回専門委員会までに所定の手続きを行うこと。それ以後の変更は認めない。
また、学校対抗のエントリー追加についても申込み以降認めない。
(4) 個人戦の組み合わせについて、男女ともに支部予選を通過した者の中から、下記の選手を専門部推薦選手としてシードする。ただし、ポイントの低い選手はシードしないこともある。

《専門部推薦選手》 一支部選抜数と同様に、9月上旬に各支部専門委員より別途文書で連絡する。